

放射能測定器



HORIBA **¥13125**

環境放射線モニタRadi(ラディ) PA-1000

環境放射線は、自然界や生活環境のあらゆる物体・物質から一日中、途切れることなく放出されています。

放射線には主として、 α (アルファ)線、 β (ベータ)線、 γ (ガンマ)線がありますが、環境放射線モニタPA-1000は、専門の知識がなくても微弱な γ 線を、簡単に精度よく測定できるハンディタイプの測定器です。

※環境放射線とは、自然放射線と呼ばれる宇宙や土・岩石、大地、大気などからの放射線に加え、コンクリートや建物などの人工的な物からの放射線も含まれます。

Q 被ばくは他人にうつるの？

被ばくはうつりません。透過性の高い放射線を外から浴びても、体内に残ることはありませんので、気にする必要はありません。放射性物質が身体についている心配があるときは、身体をよく洗い、着替えをしてから人と会うようにしましょう。

Q 洗濯物や布団は外に干しても大丈夫？

2011年7月現在、空中に飛散する放射性物質はほとんどありません。あまり気にする必要はありませんが、風が強い日など、小さいお子様がいらっしゃるご家庭などで、心配であれば室内干しをしましょう。

Q 子供を外で遊ばせても大丈夫？

避難指示区域や規制区域以外はさほど過敏になる必要はありません。ただし、吹き溜まりなどで線量が高くなっている場合もありますので、お子様が砂場や落ち葉の中などで遊ぶ場合には注意した方が良いでしょう。また、極力体内へ砂や土、ホコリが入るのは避けるようにしてください。

放射線の影響を恐れるあまり、お子様を室内に閉じ込めたままですと、ストレスがたまり、より悪い影響を及ぼす恐れがあります。リスクの大きさを判断しながら、冷静な対応を心がけてください。

Q 雨が降ると危険？

現在は空中に飛散する放射性物質はほとんどありませんので、雨にぬれても心配ありませんが、少しでも放射線の影響を避けるという意味では、なるべく雨にぬれない方が望ましいと思います。

また、雨によって地表の放射性セシウムが移動しますので、水溜りなどで放射線量が高くなっている場合があります。